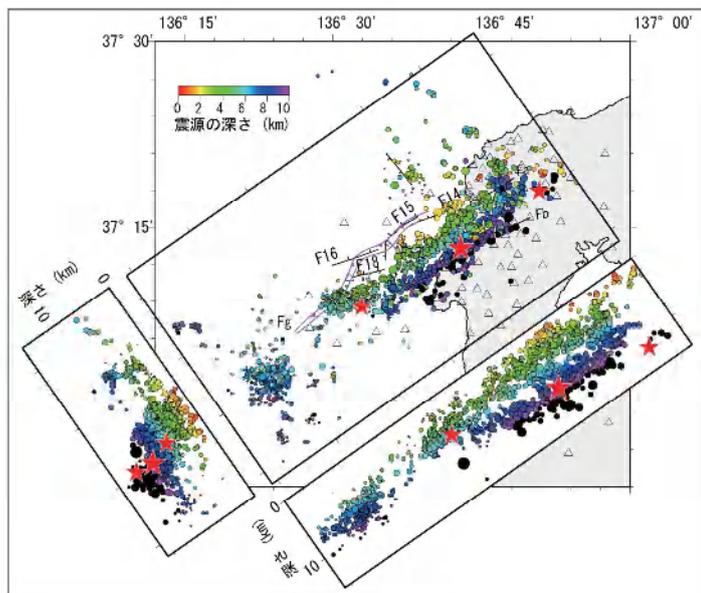


# 「活断層・地震と共生する未来に向けて」

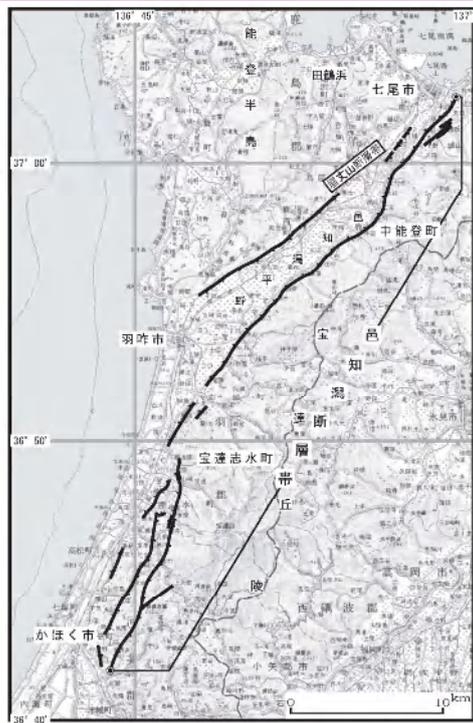
**日時** 平成 20 年 5 月 18 日（日） 13:00-16:30（開場 12:15）  
**場所** 七尾市 サンビーム日和ヶ丘（七尾市垣吉町：0767-68-2277）

能登半島地震（マグニチュード 6.9）は、石川県北部で初めて経験した、大きな被害をもたらした地震でした。地震の特徴、震源の断層と既に調べられていた海底活断層との関係、地震時の地殻変動、被害の実態、石川県の初動体制と地震防災への備えなどについてご紹介します。また、能登半島基部に分布する邑知潟断層帯は、政府の地震調査研究推進本部によって「今後 30 年以内の地震発生確率」が主要な活断層の中でやや高いグループに属するとされていますが、その北端と南部付近には七尾市や羽咋市などの市街地がありますので、同断層帯に関する情報を皆さまにご提供いたします。さらに、活断層と積極的に共生していこうという市民ボランティア活動などもあわせてご紹介し、防災に対する日頃からの備えの重要性を考える 1 周年シンポジウムを開催いたします。ふるってご参加ください。

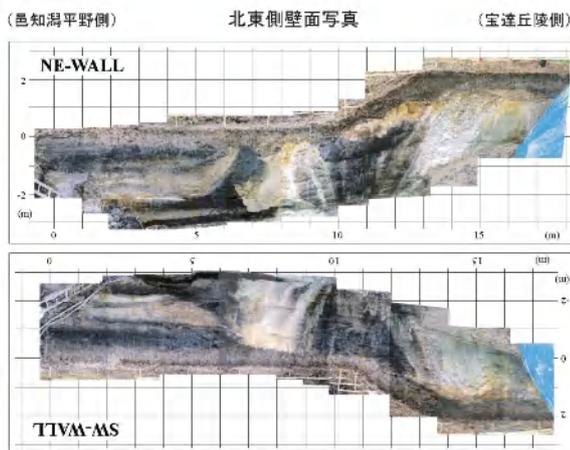
- 講演**
- ① 能登半島地震の諸性質  
篠原 雅尚（東京大学地震研究所）
  - ② 能登半島地震で現れた地表変動と地すべり  
宇根 寛（前 国土地理院）
  - ③ 能登半島地震の被害と教訓  
北浦 勝（金沢大学）
  - ④ 能登半島地震の検証  
石川県危機管理監室
  - ⑤ 邑知潟断層帯の活断層調査と地震の将来予測  
杉山 雄一（産業技術総合研究所 活断層研究センター）
  - ⑥ 活断層と共生する市民活動  
栗原 利久・蟹江 康光（三浦半島活断層調査会）  
（講演題名は、当日変更になる場合もあります）



海陸統合余震観測網による余震活動（2007/3/25 23:32-2007/5/22 16:22）、海底臨時・陸上臨時・陸上定常観測点（総数 105 点）のデータを用いて決定した 1997 個の余震分布。星は本震、陸域と海域で発生した最大余震（山田ほか、2008）。

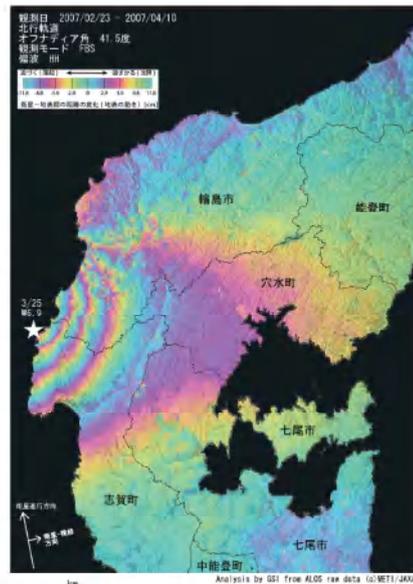


邑知潟断層帯とその周辺に位置する断層帯（地震調査研究推進本部地震調査委員会）



北東側壁面写真

石川県鹿島郡中能登町水白で実施されたトレンチ調査（杉戸ほか、2004 に加筆・修正）



「だいち」合成開口レーダーによる地殻変動分布図（国土地理院による）



- 主催**：日本活断層学会  
**共催**：七尾市・七尾市教育委員会 金沢大学能登半島地震学術調査部会  
**後援**：石川県 文部科学省 東京大学地震研究所 産業技術総合研究所  
 国土地理院 名古屋大学災害対策室 石川県地質調査業協会  
 日本地震学会 日本第四紀学会 日本地理学会 土木学会  
 日本応用地質学会 日本地質学会（一部予定も含む）

内容に対する問い合わせ先：日本活断層学会 事務局 052-747-6448

※申し込みは不要です。当日会場までお越しください。

## 能登半島地震1周年シンポジウム 「活断層・地震と共生する未来に向けて」

日本活断層学会では、地震調査研究の最新の成果等について理解を深めていただくとともに、その成果等を具体的な防災対策に有機的に結びつけることを目的として、「活断層・地震と共生する未来に向けて」をテーマに下記により、シンポジウムを開催いたします。

### 記

1. 開催日時 平成20年5月18日(日) 13:00-16:30 (開場12:15)
2. 開 場 七尾市 サンビーム日和ヶ丘 (七尾市垣吉町 電話:0767-68-2277)
3. 主 催 日本活断層学会
4. 共 催 七尾市 七尾市教育委員会 金沢大学能登半島地震学術調査部会
5. 後 援 石川県 文部科学省 東京大学地震研究所 産業技術総合研究所  
国土地理院 名古屋大学災害対策室 石川県地質調査業協会  
日本地震学会 日本第四紀学会 日本地理学会 土木学会  
日本応用地質学会 日本地質学会 (一部予定も含む)
6. 対 象 どなたでも参加できます
7. 参加人数 300名(先着順)
8. 参加費 無料
9. プログラム (講演題目は、当日変更になる場合もあります)
  - 12:15 開場
  - 13:00-13:10 開催挨拶 七尾市長 武元 文平
  - 13:10-13:40 講演1 能登半島地震の諸特性  
東京大学地震研究所 准教授 篠原 雅尚
  - 13:40-14:10 講演2 能登半島地震で現れた地表変動と地すべり  
前 国土地理院 地理地殻活動総括研究官 宇根 寛
  - 14:10-14:40 講演3 能登半島地震の被害と教訓  
金沢大学大学院自然科学研究科 教授 北浦 勝
  - 14:40-14:50 休 憩
  - 14:50-15:20 講演4 能登半島地震の検証  
石川県危機管理監室
  - 15:20-15:50 講演5 邑知瀉断層帯の活断層調査と地震の将来予測  
産業技術総合研究所 活断層研究センター  
センター長 杉山 雄一
  - 15:50-16:10 講演6 活断層と共生する市民活動  
三浦半島活断層調査会 会長 栗原 利久  
顧問 蟹江 康光
  - 16:10-16:20 質疑・応答
  - 16:20-16:30 総括・挨拶 日本活断層学会会長 立命館大学 岡田 篤正
10. 参加方法  
申し込みは不要ですので、当日会場までお越しください。

内容についての問い合わせ先:

日本活断層学会 事務局 (名古屋大学大学院環境学研究科気付 電話:052-747-6448)